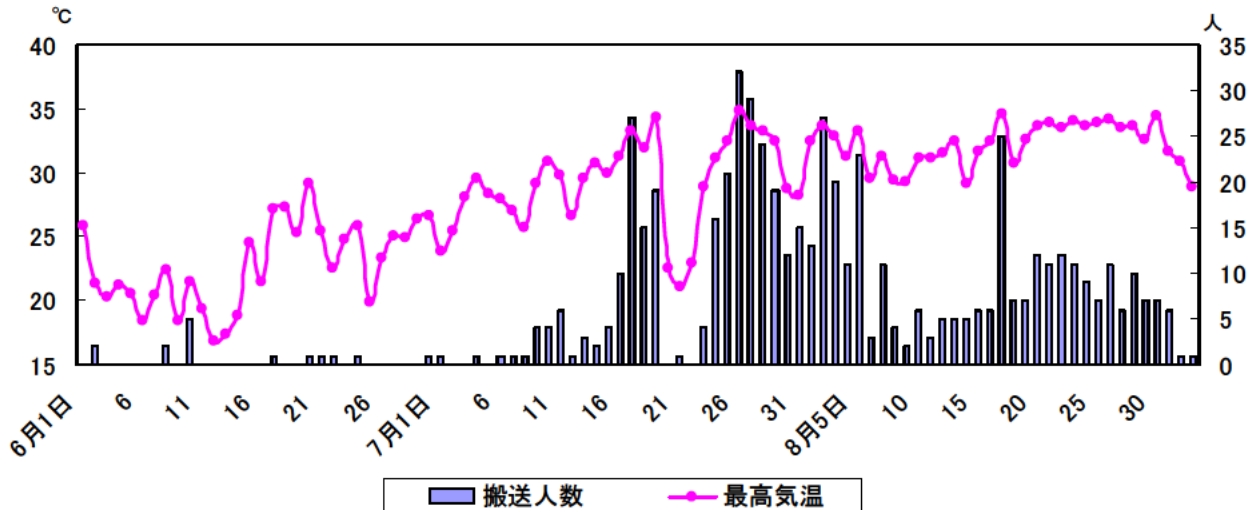


熱中症情報

<搬送人数>

平成24年5月1日～9月2日までの搬送数は、計593人（5月5人、6月15人、7月273人、8月298人、9月2人）です。

7月24日～8月5日まで、横浜でも真夏日（最高気温30℃以上）が多く、搬送数が増加していましたが、8月8日以降は、気温も低く、搬送数も比較的少ない状況でした。しかし、8月下旬になっても、真夏日が続き、搬送数も減少しない状況でしたが、9月（まだ2日ですが）に入り減少しています。



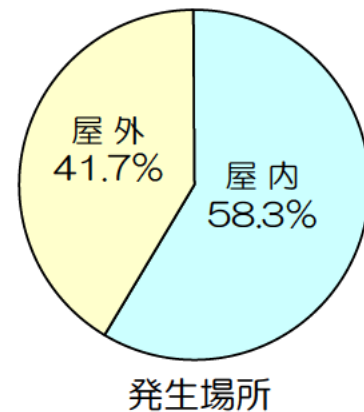
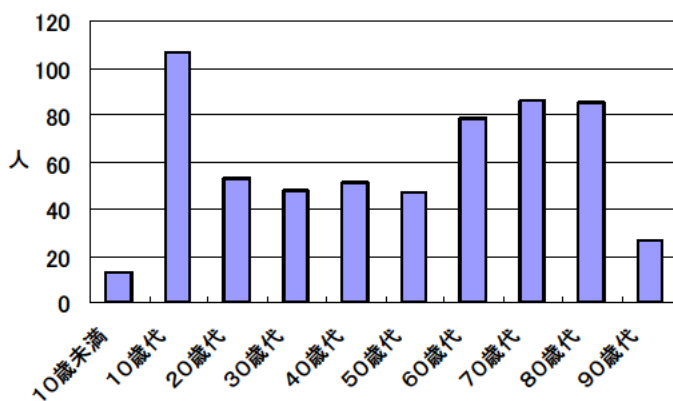
【消防局】熱中症関連情報 <http://www.city.yokohama.lg.jp/shobo/nettusyo.html>

<年齢別>

10歳代が一番多く17.9%を占め、次に70歳代が14.5%でした。

<発生場所>

屋内が58.3%、屋外が41.7%で、屋内での発生が多いです。



<重症度>

軽症が63.9%、中等症32.4%、重症3.0%、重篤0.5%、死亡0.2%でした。

重症以上の搬送者は22名（男性13：女性9）、10歳代が3名、40～60歳代が5名、70歳代が8名、80歳代が3名、90歳代が3名、屋外9名、屋内が13名でした。

